

第 294 回薬事委員会報告

日 時 令和4年 10月 5日 (水) 15:00~15:20  
 場 所 病院会議室A  
 出席者 升谷、衛藤、小松、是永、塩出、神村、兼重  
 欠席者 高松、川浪、平井、吉兼

議 事

I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採 用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	ケレンディア錠10mg	ラジレス錠150mg
2	適	プロウペス腔用剤 10mg*	メノエイドコンビパッチ
3	適	フィブリノゲンHT 静注用 1g「JB」	ペラニンデポー筋注5mg
4	適	ジエノゲスト錠 0.5mg「モチダ」	プロゲデポー筋注125mg

削除医薬品が先発品の場合は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。  
 \*プロウペス腔用剤 10mg は薬剤部で在庫管理せず、産婦人科により分娩室での管理となる。

II. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

	適否	AG/BS	製 品 名	削 除 医 薬 品
1	適	AG	エソメプラゾールカプセル 20 mg「ニプロ」*	ネキシウムカプセル 20 mg

\*2022年12月発売予定

III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

IV. 新規院内特殊製剤

該当なし

V. 臨時購入医薬品 (院内専用 患者限定)

新規購入品目 令和4年7月2日~令和4年9月2日

	製 品 名	申 請 科	申 請 理 由
1	バビースモ硝子体内注射液 120mg/mL	眼科	中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性
2	リスパダール内用液 1mg/1mL	眼科	統合失調症
3	ノルレボ錠 1.5mg	産婦人科	緊急避妊用
4	フィブリノゲンHT 静注用 1g「JB」	産婦人科	産科危機的出血に伴う後天性低フィブリノゲン血症に対するフィブリノゲンの補充
5	ノクサフィル点滴静注 300mg	腫瘍・血液・感染症内科	真菌症の治療
6	ロイスタチン注 8mg	腫瘍・血液・感染症内科	ヘアリーセル白血病
7	レミトロ点滴静注用 300µg	腫瘍・血液・感染症内科	再発または難治性の末梢性T細胞リンパ腫
8	アデムパス錠 1.0mg	循環器内科	肺動脈性肺高血圧症
9	ピラフトビカプセル 75mg	消化器外科	直腸癌
10	メクトビ錠 15 mg	消化器外科	直腸癌
11	ジセレカ錠 200mg	消化器内科	潰瘍性大腸炎
12	ソクア配合注ノロスター	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
13	コパキソン皮下注 20mg シリンジ	脳神経内科	多発性硬化症
14	ミチーガ皮下注用 60mg シリンジ	皮膚科	難治性のアトピー性皮膚炎
15	イクスタンジ錠 80mg	放射線科	去勢抵抗性前立腺癌

VI. 院外専用医薬品の追加承認 (令和4年9月2日時点)

カログラ錠 120mg	コレクチム軟膏0.5% (10g チューブ)	ジェノゲスト錠 0.5mg
ハイヤスタ錠 100mg	モビコール配合内用剤HD	

VII. 販売名変更のご案内

		旧販売名	一般名	メーカー	新販売名	販売名変更時期	経過措置期間 (予定)
1	常備	イミダプリル塩酸塩錠 2.5mg 「ファイザー」	イミダプリル塩酸塩	ファイザー	イミダプリル塩酸塩錠 2.5mg 「VTRS」	—	2023年3月31日
2	常備	イミダプリル塩酸塩錠 5mg 「ファイザー」	イミダプリル塩酸塩	ファイザー	イミダプリル塩酸塩錠 5mg 「VTRS」	—	2023年3月31日
3	常備	無水エタノール注 「ファイザー」	無水エタノール	ファイザー	無水エタノール注 「VTRS」	—	2023年3月31日
4	常備	エパルレスタット錠 50mg 「ファイザー」	エパルレスタット	ファイザー	エパルレスタット錠50mg 「VTRS」	—	2023年3月31日
5	常備	硝酸銀「ファイザー」原末	硝酸銀	ファイザー	硝酸銀「VTRS」原末	—	2023年3月31日
6	常備	セフトラジジム静注用1g 「マイラン」	セフトラジジム水和物	ファイザー	セフトラジジム静注用1g 「VTRS」	—	2023年3月31日
7	常備	ロサルタン K 錠 25mg 「ファイザー」	ロサルタンカリウム	ファイザー	ロサルタン K 錠 25mg 「VTRS」	—	2023年3月31日
8	常備	ロサルタン K 錠 50mg 「ファイザー」	ロサルタンカリウム	ファイザー	ロサルタン K 錠 50mg 「VTRS」	—	2023年3月31日
9	常備	ロサルタン K 錠 100mg 「ファイザー」	ロサルタンカリウム	ファイザー	ロサルタン K 錠 100mg 「VTRS」	—	2023年3月31日

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

(販売中止に伴う切替採用申請)

	適否	採用医薬品	削除候補採用薬	販売中止時期	経過措置期間
1	適	トリセノックス静注用 12mg	トリセノックス注 10mg	—	未定
2	適	ゴナトロピン筋注用 3000 単位/瓶	ゴナトロピン筋注用 3000 単位/A	—	未定
3	適	イソジンシュガーパスタ軟膏	メイスパン配合軟膏	2022年11月	未定
4	適	塩酸「タイセイ」	局方塩酸	—	切替済み

(販売中止)

	区分	製品名	販売中止時期 (経過措置期間)	同効採用薬
1	常備	コカイン塩酸塩「タケダ」原末	2023年3月31日	該当なし

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ (資料 1)

(供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請)

ベルベジロン眼耳鼻科用液 0.1% → サンベタゾン眼耳鼻科用液 0.1%

(供給遅延・供給停止)

該当なし

X. 副作用報告

2022年7月～8月の副作用報告件数は8件であり、そのうち非重篤なものは6件、重篤なものは2件(下記記載)であった。

医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

情報収集日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2022/7/1	71	女性	レンビマカプセル10mg	発熱	回復*	薬剤師	未
2022/8/31	74	女性	キイトルーダ点滴静注	肝障害	軽快*	薬剤師	未

\*医療用語では明確な定義はないが、広辞苑によれば回復は健康状態に戻ることを、軽快は病気が少しよくなることを意味する。

XI. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について  
 (削除医薬品)  
 該当なし

2. 薬事ニュース No. 96 (資料2)

3. 後発医薬品使用体制加算について  
 2022年4月以降の後発医薬品の割合は90%以上、カットオフ値50%以上である。  
 後発医薬品使用体制加算1 (47点:入院期間中1回に限り、入院初日に算定)の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	6月	7月	8月
全医薬品の規格単位数量 (①)	539,752	571,645	512,235
後発医薬品あり先発医薬品及び 後発医薬品の規格単位数量 (②)	289,276	317,730	277,695
後発医薬品の規格単位数量 (③)	260,520	287,042	252,619
カットオフ値の割合 (②/①)	53.59%	55.58%	54.21%
後発医薬品の割合 (③/②)	90.06%	90.34%	90.97%

4. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況 (2022年9月20日時点)

【適応外使用】 (倫理委員会承認済み)

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
オルベスコ吸入 200 μg	3	2(+1)
プラケニル錠 200mg	3	3

【特例承認】

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
ゼビュディ点滴静注液 500mg	21	21
ベクルリー点滴静注用 100mg	251	196(+55)
ロナプリーブ点滴静注セット	5	5
ラゲブリオカプセル 200mg	50	32(+18)
パキロビットパック	7	7

【正式承認】

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
オルミエント錠 2mg・4mg	87	76(+11)

【登録待ち】 \*2022年9月27日現在

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
エノバシエルト筋注セット	0	0

5. その他

※2022年9月21日現在の総採用品目数は2516品目であり、うち後発医薬品は628品目 (25.0%) である。

次回薬事委員会は、令和4年 12月 1日 (水) 15時より病院会議室Aで行う。